

機能性表示食品を巡る検討会の開催について

令和6年4月11日
消費者庁

1. 趣旨

小林製薬の紅麹原料を含む機能性表示食品において健康被害が生じていることを踏まえ、今回の事案を受けた機能性表示食品制度の今後の在り方を検討する必要がある。この検討に活かすため、様々な分野の有識者の参加を得て、機能性表示食品を巡る検討会を開催する。

2. 構成

- (1) 検討会の構成は、別紙のとおりとする。
- (2) 検討会には関係省庁がオブザーバーとして参加することができる。
- (3) 検討会は、必要に応じ、関係者の出席を求めることができる。

3. 運営

- (1) 検討会は原則公開とするが、個別具体的な事案等について議論する場合には構成員の同意を得て非公開とすることができる。
- (2) 検討会終了後に、議事概要を作成し、委員等の確認を経た上で、消費者庁ホームページで公開する。

4. 庶務

検討会の庶務は、関係課室の協力を得て、消費者庁消費者安全課が処理する。

5. その他

前各項に定めるもののほか、検討会の運営に関する事項その他必要な事項は、座長において別に定める。

機能性表示食品を巡る検討会 構成員

- (座長) 中川 丈久 神戸大学大学院法学研究科教授
- 阿部 絹子 公益社団法人日本栄養士会 常務理事
- 岡田 由美子 国立医薬品食品衛生研究所食品衛生管理部第三室長
- 神村 裕子 公益社団法人日本医師会 常任理事
- 合田 幸広 国立医薬品食品衛生研究所 名誉所長 客員研究員
- 宗林 さおり 岐阜医療科学大学薬学部教授
- 富永 孝治 公益社団法人日本薬剤師会 常務理事
- 西崎 泰弘 東海大学医学部総合診療学系健康管理学領域 主任教授
- 三浦 公嗣 藤田医科大学特命教授

(五十音順、敬称略)